

南米チリ **JAPAN WEEKEND** ラ・セレナ大学

1月11日(木)から13日(土)までの3日間、私が日本語を教えている南米チリのラ・セレナ大学で、Japan Weekend (日本祭り)が行われました。



JAPÓN POR DENTRO:
costumbres y anécdotas narradas
— por un Japonés —



TOKYO / JAPÓN

Conferencista / Ritsuko Kohara / Voluntaria Jica

11:30 HRS. | 12 de Enero, 2018
ENTRADA LIBERADA | Sala de Exposiciones ULS
Benavente N°950, La Serena

INFORMACIONES Centro de Extensión ULS, Los Carrera 207, La Serena | 51 22 04 171 - 51 22 04 174
cultura@uolens.cl | ControlExtensionULS | Extension_ULS

12日には私もスペイン語で講演を行いました。冒頭で出身地岡山の紹介のあと、先日岡山の徳永こいのぼり様からチリに贈られた鯉のぼりについての解説や、セレモニーの様子、またスペイン語字幕付きの日本語でのメッセージ・ビデオも放映しました。



講演では、もし新幹線がチリにあったら、首都サンティアゴからラ・セレナまでは2時間で行けるとか、「7分間の奇跡」という新幹線の掃除の早業の様子、また、日本の学校でも掃除の時間があることなども話しました。海外では学校で子供たちが掃除をすることなどはないからです。

そして、日本食の話。海外では音を立てて食事をするのはよくないとされていますが、日本では麺を食べるときは音をたててもマナー違反ではないということで、ざるそばをすするデモンストレーションなどもやってみました。また、コンビニおにぎりの袋の開け方を説明したあと、実際におにぎりやうめぼし、のり、わさび、かつおぶしなどの試食をしてもらいました。用意したおにぎりはあっという間になくなるほどの大盛況。



その他にも、チリでも若者の中で人気の日本のゲームの歴史についての講演や、アニメのイラストコンクール、コスプレ大会なども開催されました。



日本庭園ではお茶のお点前があり、その際、鯉のぼりも掲揚されました。



日本から飛行機を乗り継いで 30 時間以上かかる、地球の裏側チリにも、日本文化に興味のある人たちがたくさんいます。